



編集・発行 北海道立生涯学習推進センター
 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7 8階 電話 011-204-5781 FAX 011-261-7431
 E-mail kensyu@manabi.pref.hokkaido.jp ホームページアドレス <https://manabi.pref.hokkaido.jp/>

◆◆生涯学習推進基本講座(道央会場)終了◆◆

＜研修テーマ＞人口減少問題に対応した社会教育行政の在り方
 ～人口減少問題に対応した学習機会の提供～

平成28年8月25日(木)、北海道空知総合振興局を会場に、生涯学習推進基本講座(道央会場)兼空知管内生涯学習専門職員研修会を開催しました。空知管内を中心に道央各管内から29名の社会教育主事、社会教育担当職員等が参加し、「地域を見つめる学び」の推進をテーマに、地域を見つめ、将来を見通す学びをどのように展開していくかを考えました。本号ではその研修内容のポイントを紹介しします。

基調講演 「地域とともに歩む」～三笠高等学校地域連携部の取組～
 講師：北海道三笠高等学校教諭 熊谷綾真氏

11月の生涯学習推進専門講座の際にも御講演いただきます！

講演のポイント

地域との連携や異世代間交流が、

- ◆生徒の人間力を向上させること
- ◆生徒の自己肯定感を高めること
- ◆地域のことを考える人材の育成 につながる。

北海道三笠高等学校は、部活動として地域連携部を設けています。高校生たちは、老人介護施設や児童館等でのボランティア活動をはじめ、校内菜園の運営や味噌づくりなどの特色ある活動を地域と連携しながら取り組み、学びを深めています。



ワークショップA

「地域の担い手を育てる学びの提供」

【ファシリテーター】

北海道立生涯学習推進センター社会教育主事 吉光寺 勝 己

地域住民が主体的に学んでいる姿や主体的に活動している姿を事例から抽出し、住民が主体的に地域づくりに関わるための視点を分析しました。



〈具体的なアイデア〉

子供の活動支援 子供の遊び場を確保する⇒その場を見守る住民が出てくる⇒住民が自主的にその場所の保全に努める

居場所づくり 地元の魅力を知る⇒住民同士で考えを共有できる⇒地元で居場所を感じることができるようになる⇒そこで暮らし続けたいくなる⇒地元に着住する人が増える

ワークショップB

「学びと活動の循環の形成」

【ファシリテーター】

北海道立生涯学習推進センター主査 久保大輔

「地域を好きになる学び」を整理した上で、人口減少問題に対応した「地域を好きになる学び」の次のステップとして、学びを活動につなげるための方策を考えました。



〈具体的なアイデア〉

既存のコミュニティの活用

町内会など既存のコミュニティ⇒50～60歳代をターゲットにした学び⇒地域の課題解決、地域財産の活用

活躍の場づくり

地域を知る学び⇒活動への見通し、意欲の向上⇒観光ガイド、語り部

● **本研修会事業報告書について** ●
 「生涯学習ほっかいどう」トップページの「生涯学習推進センター情報」(<https://manabi.pref.hokkaido.jp/>)並びに「平成28年度主催講座一覧」(<https://manabi.pref.hokkaido.jp/center/works/course/>)に掲載していますので、本研修会だよりとあわせて御覧ください。また、本研修講座の内容や資料についてのお問い合わせは、道立生涯学習推進センター ☎ 011-231-4111 (内線 36-329) まで御連絡ください。



◎研修のご案内◎

生涯学習推進専門講座 11月10日(木)～11日(金) かでの2・7

テーマ：「地域住民の合意形成と絆の構築」
 ～地方創生の時代に求められるコーディネーターの役割～